

共助が働きやすいまち

地域コミュニティ  
創成元年  
始動！



Community  
Action!

地域コミュニティの再生と改革に  
全力で取り組む

【問合せ先】  
総務市民局 地域振興課  
担当：（課長）上田  
連絡先：093-582-2111

## みんなの思いを集め、地域コミュニティの将来像を議論

地域、大学、企業、NPO、Z世代などが参加する

### 地域コミュニティビジョン検討会議

- ・地域コミュニティの現状・課題
- ・地域コミュニティの役割や価値
- ・将来像に必要な視点、実現する取組



検討会議の開催

**5回**

地域団体等の皆様への  
ヒアリング

**140回以上**

子育て世代などの  
アンケート調査

**6,000件**

## 課題先進都市・北九州市が挑む

住民が主体的に課題解決に  
取り組んだ歴史  
“住民自治、人情大都市”

婦人会による  
研究発表会  
(林えいだい氏撮影)



戸畑婦人会  
の工場視察  
(林えいだい氏撮影)

都会と自然の  
バランスがある都市モデル  
“日本の100分の1モデル”

自然と都会の  
良好なバランス



日本の人口の  
約1/100の規模



目指す将来像

# 共助が働きやすいまち (Mutual city)

人と想いが交わる、利他が息づく、持続可能な地域コミュニティ

## 地域コミュニティのリ・デザイン 3つの視点

より一層自律的、  
能動的な運営

多様な主体との  
協働の促進

「楽しさ」「興味」  
「やりがい」の重視

# 地域コミュニティ創成元年 始動

## 地域コミュニティ創成元年 始動

「地域コミュニティの再生と改革」へキックオフ

### Step1

#### 実施体制の整備

- 庁内推進本部の設置
- アドバイザー活用

### Step2

#### 地域の現状・課題把握

- 地域カルテプロジェクト
- 次の10年地域づくり  
先行モデルプロジェクト

### Step3

#### 地域での試行・実践へ

- ケイケン・タカラプロジェクト
- まちの縁側・リビングプロジェクト
- 地域の子カラつなぐプロジェクト

# Step1 ビジョン実現に向けた推進体制

令和8年5月  
スタート

## ○「(仮)ビジョン推進本部」の立ち上げ

市長をトップに、地域コミュニティの様々な課題を部局横断的に検討

## ○アドバイザー



広井良典  
京都大学名誉教授

環境・福祉・経済が調和した「定常型社会＝持続可能な福祉社会」を提唱するとともに、社会保障や環境、都市・地域に関する政策研究から、時間、ケア、死生観等をめぐる哲学的考察まで、幅広く活動。



『人口減少社会のデザイン』『コミュニティを問いなおす』など著書多数。



松永裕己  
北九州市立大学教授

専門分野は環境ビジネス、ソーシャルビジネス、経済地理学。行政の各種委員やNPO法人、一般社団法人の理事なども務める。2015年にはマネジメント研究科修士と一般社団法人「ソシオファンド北九州」を立ち上げ、ソーシャルビジネスの活動支援もしている。

北九州市地域コミュニティビジョン検討会議議長。

# Step2 地域の現状・課題の整理

## ～地域 × “ブロードリスニング”～ 地域カルテプロジェクト

・地域に関するデータ収集やヒアリングを通じて  
地域の現状や課題、住民の想いを“見える化”

各校区の  
統計情報

課題  
ニーズ

地域の  
資産

### 情報の集約と分析



## ～地域 × “課題解決モデル”～

### 次の10年地域づくり先行モデルプロジェクト

・現状の把握から、  
課題解決までつなげる新たなモデルを模索

(例)

★ 高齢化が進む地域



【課題】  
活動の担い手不足

★NPO・企業等との  
マッチング支援 等

★ 子育て世代が多い地域



【課題】  
仕事と地域活動の両立

★デジタル技術の活用  
世代間交流の促進 等

## Step3 地域での試行・実践へ(1)

### ～地域 × “経験”～ ケイケン・タカラ・プロジェクト

シニアの方々の豊かな経験を次世代へとつなぐ「登録制度」の創設

↓  
地域活動等で発揮できるフィールドを紹介

技術や経験を持つシニア

(仮)「経験マスター」  
登録制度

働く

地域活動

起業支援・キャリア支援 市民センター等での活躍

「地域の宝」として活躍



## Step3 地域での試行・実践へ(2)

### ～地域 × “居場所”～

#### まちの縁側・リビングプロジェクト

参加しやすい地域への「入口」として  
気軽に立ち寄ることのできる居場所・サードプレイスづくり

- ・小倉・黒崎の生涯学習総合センターを中心に  
学生等の若者が集い、くつろげるスペースを設置

(例)



- ・その他、市民センターや商店街など  
多様な場所へのサードプレイスを設置

### ～地域 × “デジタル”～

#### 地域の子カラつなぐプロジェクト

- ・デジタルを活用した  
助け合いの仕組みづくり  
(タイムバンク)

- ・SNS等を活用した  
地域情報のスムーズな  
伝達・共有

#### 地域の困りごと

- |       |      |
|-------|------|
| ごみ捨て  | 犬の散歩 |
| 庭の手入れ | 買い物  |
| スマホ操作 | 家の整理 |



# 地域コミュニティ創成元年がスタート



パブリックコメント  
4月28日から  
募集開始

地域コミュニティの  
課題を価値に変える  
フロントランナーへ